



結の里「南信州」通信

Vol.2

信州ねんりんピック文化芸術交流大会「オンライン交流会」開催

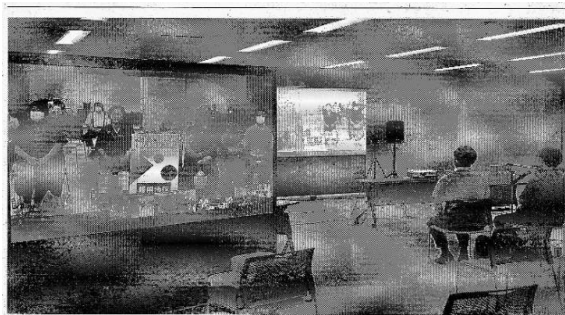
2022年9月17日（土） 「ムトスぷらざ飯田・サテライト」

「オンライン交流会」、地元紙「南信州新聞」に掲載される

「信州ねんりんピック文化・芸術交流大会」のオンライン交流会は17日、県内4会場をつないで開催した。南信3地区を中心にシニア活動の事例を発表、飯田会場では、人形劇のまちづくりの活動や思いを発表した。～中略～オンライン交流会は、長野市のホクト文化ホールを主会場に、諏訪、伊那、飯田の各サテライト会場をつないで開催。

「未来へつなごう～豊かな風土と伝統文化」をテーマに地域の祭りや伝統食、文化をシニア世代が次世代に受け継ぐ活動を発表した。（記事より抜粋）

南信州新聞 令和4年9月21日 掲載



オンライン交流会の飯田会場

人形劇のまちづくりを発表

23日から
シニア作品展
信州ねんりんピック交流会

「信州ねんりんピック交流会」は17日、県内を中心にシニア活動の文化・芸術の交流を図る。今年度は、飯田、諏訪、伊那、飯田の各サテライト会場をつないで開催。南信3地区会場では、人形劇の「未来へつなごう」をテーマに地域文化をシニア世代が次世代に受け継ぐ活動を発表した。

「未来へつなごう」をテーマに地域文化をシニア世代が次世代に受け継ぐ活動を発表した。

は、長野市のホクト文化ホールを主会場に、諏訪、伊那、飯田の各サテライト会場をつないで開催。南信3地区会場では、人形劇の「未来へつなごう」をテーマに地域文化をシニア世代が次世代に受け継ぐ活動を発表した。

スぷらざに設け「人形劇のまちづくり」をテーマに、飯田、伊那、飯田の各サテライト会場をつないで開催。南信3地区会場では、人形劇の「未来へつなごう」をテーマに地域文化をシニア世代が次世代に受け継ぐ活動を発表した。

飯田からは、NPO 法人いいだ人形劇センターが開設した「人形たちとつくるコミュニティスポットほっこり」の活動を中心に発表。スタッフのひとりとして参加している飯伊地区賛助会の森山幹夫会長（賛助会員グループ「NSU37 人形劇活動グループ 人形劇団ふたご座」）からも活動の魅力が伝えられた。（飯伊 今村 CO）